

熱田区一周 健康ウォーク

熱田区は、名古屋市の中心部からやや南方に位置しており、区内には、熱田神宮、白鳥古墳などの遺跡や白鳥庭園、宮の渡し公園などの魅力スポットエリアがたくさんあります。

区の面積は 8.2 平方キロメートルで、名古屋市 16 区中 2 番目に小さいため、区の境界を一周歩きながら歴史、文化、自然に触れ、街の魅力を再発見するとともに、おおよその外周の距離を測ることを目的として実際に熱田区の境界線を歩いてみることにしました。

熱田区は下図のとおり、「中区」、「昭和区」、「瑞穂区」、「南区」、「港区」、「中川区」の 6 区と隣接しているので、中区と境界線上にある金山駅をスタート地点にして時計回りに進んでいくことにしました。



中区と境界線上にある金山駅を出発地点にして、12時29分頃スタートしました。基本的には境界線を歩くつもりでしたが、出発地点において、境界線が JR の線路上にあることが分かったため、今後このような場合は迂回などして対応することとしました



波寄町の J R 中央本線沿いの道

J R 中央本線の線路側は中区、線路の手前側は熱田区です



桜田町・池内町の新堀川に架かる立石橋

写真の新堀川の左側が昭和区、右側が熱田区



瑞穂区桃園町の新堀川に架かる JR 東海道本線の橋

川の対岸が熱田区、川の手前が瑞穂区です



瑞穂区浮島町の新堀川に架かる国道1号線の新熱田橋

高さ制限が1.6メートルなので、歩行者・自転車のみ通行可能



南区内田橋から撮影した新堀川の対岸 熱田区伝馬

中央に見える建物が熱田環境事業所



南区明治から撮影した新堀川の対岸 熱田区内田町

対岸の正面に見えるのが宮の渡し公園



主要地方道東海道線の紀左エ門橋

橋の奥側が南区(白い建物は中京病院)、左側は熱田区、右側は港区



南郊公園を南北に走る J R東臨港線

このあたりが熱田区・中川区・港区の境界線



熱田区野立町 J R東臨港線と J R東海道新幹線の交差点

線路の左側が中川区、右側が熱田区



熱田区川並町と中川区柳川町の境界線

写真の建物は名古屋市中央卸売市場



中川区柳川町から撮影した堀川

川の向こう側は熱田区新尾頭 正面右側は金山南ビル



熱田区新尾頭 前方に県道津島七宝名古屋線の尾頭橋
橋の中心部分が中区、中川区、熱田区の境界線



熱田区を一周して金山駅に無事、戻ってくることができました
15時58分頃 到着しました



携帯電話の距離測定アプリで計測した結果は、以下の通りでした。

歩いた時間・・・・・・3 時間 29 分

距　　離・・・・・・14,007 メートル

歩　　数・・・・・・20,905 歩

消費カロリー・・・・・・938 キロカロリー（基礎代謝を含まない）

途中、何度も道を間違えましたが、歩いた距離を全て換算しているので、実際の距離は今回計測した距離よりも少し短いと思われます。

熱田区の外周は、おおよそ 14 キロメートルということがわかりましたが、ウォーキングコースやハイキングコースとしては、かなり長い距離になります。

ただし、高低差があまりなく、道の半分くらいは川沿いにあり、見栄えがするスポットも多いので、歩くことに自信がある方は熱田区一周 健康ウォークにチャレンジしていただければと思います。